



第23回 牛乳紙パックで  
『遊ぶ学ぶ』  
コンクール2023



# 「気付き」の記録

「牛乳紙パックで『遊ぶ学ぶ』コンクール」は、牛乳をはじめとする各種飲料用紙パックを素材とした工作の機会を提供することで、より多くの子どもたちに造形活動に楽しく取り組んでもらいたいと思っています。また、工作を通じて環境への思いやりを育みたいと、紙の循環や森林資源、地域や地球にやさしい行動など、気付いたこと、思ったことを感想文に書いてもらっています。この記録は、2023年の佳作以上に入賞した30作品を制作した子ども達の感想文集です。



編集：牛乳紙パックで「遊ぶ学ぶ」コンクール実行委員会  
協賛：全国牛乳容器環境協議会 一般社団法人日本乳業協会



# GO!GO!ミルクカー

岐阜県 岐阜市立市橋小学校 6年 Tさん

### ●作者コメント(一部省略)

ぼくのお母さんは保育士をしています。給食、おやつで毎日牛乳を飲むため、大量の牛乳パックがたまっていました。その牛乳パックを使って何か作れないかと思い、乗ってあそべるスクーターを作ろうと思いました。折たたんだ牛乳パックを何枚も重ねて中に入れぎゅうぎゅうにすることで強度を高めました。土台も交互に重ねた牛乳パックの中につめることですわっても体重にしっかりとたえられるよう工夫にしました。一番こだわりの、がんばったところはタイヤです。1つのタイヤに200枚、牛乳パックを切り、重ねました。しっかり回るように1枚1枚でいいにはり合わせました。4つのタイヤで計800枚作り、地道な作業でしたが最後までやりきりました。牛乳パックで作った二重の丸一つの中に入れて、クルクルとスムーズに回り、走行も可能になりました。前方のライト、オリジナルの牛マークは牛乳パックをちぎり、はり絵をして作りました。いろいろな飲み物の牛乳パックを見ながら色を探るのが楽しかったです。牛乳パックは丈夫で切ったり、はったりいろいろな使い方ができても万能でした。できあがったものは実際にお母さんの職場の1才児の子たちにプレゼントしました。イスの高さを身長に合わせて調整していたので、座って自分の足でこぐことができました。月齢の低い子は座って後ろから押してもらって進んでいました。なんでも試行さくごしたかいがあり、走行可能が実現でき、子どもたちもとても喜んでくれてがんばって作ったかいがあったなとうれしくなりました。少しの工夫と手まをかけることで新たな姿に生まれ変わり、無限大の可能性をもっている牛乳パックをもっと生活に活用したいと思いました。

家でやっているエコなことは、牛乳パックを小さく切り、フライパンやお皿に残ったソースなどをふき取ってから洗うことで洗いの水を減らしていることと、フードロスがなくするため必要以上に買わない、食材は手前取りをすることなどを心がけています。小さなことですが、積み重ねが大事と常に心がけています。

## 優秀賞

2023



# ミルクハウス絵本

北海道 千歳市立末広小学校 3年 Mさん

### ●作者コメント(一部省略)

紙パックは大切なしげんです。でも、まだまだゴミとして捨ててしまう人が多いので、リサイクルの方法をもっとみんなに知ってほしいと思いました。小さい子でもリサイクルの方法を楽しくおぼえられるように、ミルクハウス絵本を作りました。表紙と1ページ目は横に引くとページが出てくるようにして、2ページ目・3ページ目・4ページ目は立体的になるように、牛乳パックを3本ずつつなげて作りました。2ページ目は「牛乳パックは木からできていて大切なしげん」ということを伝えたかったので、牛乳マンと森で遊んでいる場面になりました。また、牛乳パックのツルツルした面をはがして小さく切った紙のせんにわがわかるようにしました。3ページ目の「洗って、開いて、かわかして、まとめて、回収ボックスへ」のところはリサイクルに出す方法を分かりやすくするために立体的にしました。小さく切った牛乳パックを5枚重ねて、細く切って作ったひもでまとめてはり合わせるところがむずかしかったです。4ページ目では、牛乳マンが「紙パックが捨てられてしまうとゴミになるけど、リサイクルすることでゴミのりょうも少なくなるし、新しいしげんに生まれ変わる」ことを教えてくれています。一つ一つのページを茶色の紙パックを使って木の家をイメージしたので屋根には木の葉と虹をつけました。この丸い切れはしは去年お姉ちゃんの工作で残っていたものを使用しました。うらには色々なリサイクルマークを楽しく覚えられるように、クイズを作りました。色々なマークを調べて描くのがむずかしかったです。完成したページを全部つなげると横に長くなったので、小さく折りたためるように工夫しました。牛乳パックは32枚使いました。絵本を作る中で、紙パックが木でできていることや「バージンパルプ」なのでとてもいい原料であることを知りました。これから工作をする時はもっと紙パックを大切にしたいと思います。また、色々なリサイクルマークがあることも知りました。今まではお母さんに「これは何ゴミ?」と聞いていたけれど、マークを調べたので自分で分別できるようになりました。牛乳マンが教えてくれたように、ゴミのりょうをへらしげんを守りたいと思います。そして、このミルクハウス絵本を見て、たくさんの人に紙パックのリサイクルの方法を知ってもらいたいです。



# かつしかほくさい

大阪府 堺市立竹城台東小学校 2年 Kさん

## 優秀賞

2023

### ●作者コメント(一部省略)

青いと白いとさいろのぎゅうにゅうパックをさがしました。12パックつかいました。絵をひょうげんするのがむずかしかったです。ふおをつくるのがたのしかったです。ななめのところがむずかしかったです。こうさくがたいすきなのでぎゅうにゅうパック、ペットボトル、トイレットペーパーのしんなのでこうさくするのがたいすきです。

## 全国小中学校 環境教育研究会賞

2023

### おべんとうスタジアム

埼玉県 鴻巣市立松原小学校 4年 Kさん

#### ●作者コメント(一部省略)

毎日あつくて外であそべないので、家の中であそべるおもちゃをつくらうと思い、ボーリングを作りたいと思いました。ぼくはウイナーが大好きなので、まずタコさんウイナーを作りました。もっといろんなものがあたらおもしろいと思い、お弁当のおかずを作ることにしました。牛乳パックの色で、どんなおかずをつくれるか考えたり、その色をいろんなスーパーに行ってきたのが大変でした。牛乳パックは35パックつかいました。

おにぎりをただ切ってはるのではなく、切って牛乳パックをむいてはると、もっと本物になるので、このくふうを使いました。プロッコリーは、牛乳パックをへびの形にして、1つ1つはることがむずかしかったけど、完成したらとてもにっていたので、うれしかったです。たまごやきは、のりをまくと、たまごの感じがよりましたので、のりをくっつけました。グルーガンをたくさん使ったので、やけどしてあつかったです。

ぶつうのボウリングとちがい、とくてんせいにして、プラス点とマイナス点の2つの点数があるようにしました。たおれやすいものとしたおれにくいものを探し、おかずによって点数を変えたり、はいちをかえたりしました。

パンやマヨネーズをつかって、あたるマイナスになるものもつくりました。2発れんぞくたおしたり、1球で的を2つたおすと、プラス10点になるようにくふうしてあそびました。家の中でも、あそべてもりあがったのしかったです。

今回の工作を通じて、いつもすてている牛乳パックでも、楽しいゲームを作れたり、ペナリアイテムを作れたりすることが分りました。ふだんすてるものでも、ちがうものにつくりかえて、リサイクルしたいと思いました。ふだんはたべのこしをしないようにして、生ごみをへらしています。



## 全国牛乳パックの 再利用を考える連絡会賞

2023

### きんぎょのらんちゅうです

埼玉県 北本市立西小学校 1年 Mさん

#### ●作者コメント(一部省略)

①ぼくのすきな「らんちゅう」は、せびれがなくてめずらしい。ぎゅうにゅうパックのきんぎょもせびれをなくした。②うろこをパタパタはるところがたいへんだった。③20こくらい④きんぎょのアートアクアリウムをみにいて、いつものんでいるぎゅうにゅうパックのいろとおなじとおもった。つくるのがあそびだった。ぎゅうにゅうパックをゆでて、ビニールとしろいかみにわけた。しろいかみでからだ、ビニールはあたまとひれ。かたいままのぎゅうにゅうパックで、め、はな、口、えら、うろこをつかった。

①このままぎゅうにゅうパックがすてられてしまうと、みなとがよごれてしまうとおもった。ぎゅうにゅうパックも、やくめをおえて、きんぎょになって、あたらしいやくめをやってくれて、うれしいとおもった。

②まいにちすいとうをつかったりぼくとおとうとがまいにちのんでるぎゅうにゅうパックでいろいろなこうさくをしている。



## 全国牛乳容器環境協議会賞

2023

### テッセラの牛-モザイクの彩り-

京都府 京都市藤ノ森小学校 3年 1さん

#### ●作者コメント(一部省略)

むずかしかった所は、針金でほね組みを丸くなるようにつけた所と、それぞれの色に合った、紙パックを集め大きさや丸さに注意して切ってボンドではった所です。ぼくは、この作業が好きになって、ずっとやりたい気持ちになりました。紙パックは全部で12本使いました。工夫した所は、しっぽの表し方です。茶色い紙パックをはりのように先がとがるように切って、しっぽのフサフサ感を表現しました。鼻を、横から見た時に、ちょうど良い大きさになったので、かわいくなりました。

家でやっているエコは、洗えるラップを使って、使い捨てラップをむだにしないように意識しています。はがきを書く時には、牛乳パックを紙ずきして、リサイクルはがきを作って、暑中お見まいなどを書いていきます。書きにくいけれど、ぶつうのはがきに比べて、水彩画のようにぼやけて、すぐ気持ちがつたわる絵になるので、はがきをあげるとよろこんでくれます。

## 日本乳業協会賞

2023

### かぶと&かっちゃん

岐阜県 岐阜市立市橋小学校 3年 Tさん

#### ●作者コメント(一部省略)

ぼくにはあこがれの人がいます。それはMLBの大谷せんしゅです。野球に全力でストイックに取りむせいをそんけいしています。その大谷せんしゅがホームランをうつたび行っていたかぶとセレブレーションのパフォーマンスをみて、今回牛にゅうパックでかぶとを作ってみようと思いました。かぶとをつくっていくうちにかっちゃんも作ったらかっこいいのではないか、かぶととかがっちゃんを作りました。一番こだわったところはかぶと、かっちゃんのがらです。細長くした牛にゅうパックをたくさん作り、1本ずつ通してもようを作りました。バツにしたり、みつあみをしたり、通してむすんだりと牛にゅうパックを使っているいろいろな方ほうで作りました。牛にゅうパックはじょうぶなのであんまり、むすんだりしてもちぎれず万のうだなと思いました。むずかしかったところはそでのぶ分です。着た時にうでの広がりにたい応できるような何ともいろいろパターンをたし、さい終てきには牛にゅうパックを重ねてジャバラおりにしてカーブを作ることになりました。このかぶととかがっちゃんはぼくが実さいに身につけることができます。牛にゅうパックなのでかさ自まんです。大へんだったけど、楽しく作ることができました。

家でやっているエコなことは物を大切にあつかい、えんぴつやけしごむなど自分の身の回りのものをさい後まで使いきることです。新しくこうにゅうするのほかんたんだけど、なるべくゴミやむだなものを出さないように心がけています。





## あとに

大阪府 大阪教育大学附属平野小学校 1年 Yさん

ぎゅうにゅうパックは、からだのぶぶん2本うろこ目などに5本くらいつかいました。うろこは、ぎゅうにゅうパックのみどりのところをえらんでつくりました。たくさんつくって、はって、がんばりました。口としっぽは、はじめてものさしをつかってせんをひき、はさみでできました。ものさしがすぐにずれるのでむずかしかったです。なんかいもやりのおしをしました。ははぎざぎざにきったのでよそにみえます。大きなさかなもたべられるとおもいます。うちでは、ぎゅうにゅうパックをすてずリサイクルに出したり、ほくがこうさくにつかっています。



## ぎゅうにゅうをのんだらからだかのびーるカム

広島県 三原市立中之町小学校 1年 Sさん

・ぎゅうにゅうパックを8から9ほんつかいました。  
・はじめはヘルメットをつくりました。まるいかたちにするところがむずかしかったです。カメのおおに2つこうらに1つつかいました。  
・ぎゅうにゅうをのんだらおおきくなれることと、ぎゅうにゅうパックのきれいなみどりいろをみてからだかのびーるカムをつくりました。  
はじめはせかいじゅうでさいがいがおおいので、ヘルメットやおさらをみじかにあるじょうぶなぎゅうにゅうパックでつくれないかとかんがえました。こんかいはカムをつくったけどこうさくをつくることでぼうさいやリサイクルをしらべてたのしくべんきょうすることができました。



## いつもおいしいサーモンをありがとう

埼玉県 久喜市立菖蒲小学校 2年 Hさん

大きなサーモンをよくかんさつして口のかたち、ヒレのいちとかたちをつくりました。うごいている元気なサーモンをつくりたかったのですしすつまげたり、りたいてきにするのが大へんでした。ぎゅうにゅうパックはあついでホチキスをとめるのも大へんでした。切るのにも力があるので大きなハサミをつかって切りました。はのぎざぎざはこまかかったのでハサミのものとぼうをつかって切りすぎないようにするのが大へんでした。ホチキスのしんをつかってヒレのもようをつくりました。ぎゅうにゅうパックのおもてうらをつかって色もかえました。つかったぎゅうにゅうパック数11こ。すてるのはかんたんだけれど、くりかえしつかうことはあたまをつかってむずかしいとおもいました。しぜんからできたものを大切につかってちぎゅうにやさしい人になりたいとおもいます。やっいてるエコなことはつかっていないでんきはけす、水はながしっぱなしにしないでとめることです。



## こっきくいず

大阪府 池田市立石橋小学校 1年 Yさん

つかったのは、9こくらいです。よむひとと、くいずにこたえるひと、でわかれてみんなであそべるようにくふうしました。たくさんいろをくみあわせるのがむずかしかったです。たのしかったです。こっきのかたちがおもしろかったです。いつもは、すててしまいうぎゅうにゅうパックで、たくさんつくれてとてもうれしかったです。ちぎゅうもよろこんでくれるとおもいます。



## 牛乳パックのリゅう

埼玉県 新座市立東北小学校 2年 Nさん

むずかしかったところは、どう体を、まげるところです。ぎゅうにゅうパックは、かたいので、まげるのがむずかしかったです。くふうしたところは、ひげをパンのふくろを、とめるところをつかったからです。つかったらこわせちゃたらいけないので、おきものとして、つかっていました。

## あこがれのタカアシガニ

岐阜県 大野町立西小学校 3年 Fさん

ぼくは、タカアシガニが大好きです。水ぞくかんで見た時足が長くて大きくてカッコよかったので作ってみました。くふうしたところはカニのこうらのでこぼこを牛乳パックのプリントの紙をはがしてくしゃくしゃにしてはりつけたところです。この足は白っぽかったので牛乳パックのうらがわを使いました。できあがったあと水ぞくかんで見たタカアシガニと同じポーズにしてあそびました。牛乳パックをはがしたりまげたりいろいろ工夫できるので次は動物も作ってみました。

ぼくは海や川の生物が大好きです。海や川がゴミでよごれているとてもごんねんに思えます。人間がすてたゴミは魚たちが食べたり病気になるたりしてとてもかわいそうです。すてるのではなくてリサイクルや分別をしていきたい海や川に流れるのはやっではないかと思えます。ぼくの大好きなカニや魚たちが生きていけるようにぼくはリサイクルやプラスチックゴミをへらせるような活動をしていきたいと思えました。



## 佳作

2023

## たんちょう

大阪府 はつしほ学園小学校 3年 Nさん

はねをリアルに作るためにきれこみを入れるのがたいへんだった。立てるのがむずかしかった。

10こ  
タンチョウは白からうらむけて使った。  
ぜつめつしないようにとゆう思いをこめて作りました。  
北海道にいつまでもたくさんのやせいどうぶつやタンチョウ、ツルが住めるようにちきゅうをまもっていきなさいです。



## 針葉樹の森のフクロウ

神奈川県 川崎市立富士見台小学校 3年 Tさん

くふうしたところは、頭や体の部分をフクロウのように丸くなるようにしたこと。むずかしかったところは、フクロウのはねを体のどだいにくっつけるところ。体のどだいが見えないようにはねでかくすこと、はねの色づかい、はねの先をえんぴつで—まい—まい丸めてふわっとするようにしたこと。遊び方は、首をぐるぐるまわしたり、はねをさわってポコポコしているさわりごちを楽しみます。また、頭をはずすこともやこぜにいれになります。

このフクロウを作るのに8パックのぎゅうにゅうパックを使いました。ぎゅうにゅうパックは、針葉樹の森の木からできていて、木は、動物や虫たちの住み家なので、動物や虫たちから木をゆずってもらっている、ぎゅうにゅうパックやかみをむだにしないようにリサイクルしたいです。



## なつのもしたち

富山県 氷見市立湖南小学校 1年 Yさん

ぎゅうにゅうパック5こつきました。ぎゅうにゅうパックだけでむしをつくるのがむずかしかったです。ぎざぎざのつがあるくわがたがかっこよくできたのできにいっています。

つくったむしでばばとぼとるをしてあそんでたのしかったです。いつもんでいるぎゅうにゅうパックでこうさくするのがすごかったんです。またぎゅうにゅうパックをつかっていろんなものをつくってみたいです。



## フラワーリース

埼玉県 所沢市立三ヶ島小学校 2年 Kさん

いろいろな花の形を作るのが、むずかしかったです。がようしていろいろためてからかみパックで作りました。10こぐらいのかみパックをつかいました。木のぶぶんをみつあみするのむずかしかったです。花のいちをどうしたらきれいに見えるか、かぞでそうだしながらいちをきめました。

ゴミをすてるときに何ゴミか、わからないときは、ひょうじをかくにんしてから、ぶんべつして、すてるようにしています。



## 牧場で牛の乳しぼり

大阪府 富田林市立高辻台小学校 4年 Yさん

牧場で牛の乳しぼり体験をし、いつも飲んでいる牛乳がどのようにできているのかを学びました。牛に「ありがとう」という気持ちこめて牧場の牛を作りました。工夫した所は牛の模様や足の太いところ、細いところをよく観さつして作ったところです。また色々な紙パックの色を使って、空や牛しゃ、草、牛の模様を作りました。紙パックがたたくて、丸めたり、曲げたりするのがむずかしかったので、紙をはがして、うすくして使うと作りやすかったです。

ぼくの大好きな牛乳が捨てられていると、ニュースで知っておどろきました。どうしてか調べてみるとコロナウイルスのえいきょうで学校給食や外食がへり牛乳があまってしまったのが始まりでした。生乳は作り続けるためしぼらないと病気になるってしまいます。牛乳は飲むだけではなく、かんきょうにやさしいプラスチックが作れるということも知りました。捨てるだけではなく何かに使えないか、これからも考えたり、調べたいと思いました。



## ぼくのししまい

岐阜県 大野町立西小学校 5年 Fさん

ぼくは、テレビでししまいを見た時、おもしろいなあとと思い、牛乳パックで作れそうだなと思い、作ってみようと思いました。ふつうのししまいは赤色だけど、ふつうだとつまらないので自分の好きな青色の牛乳パックで作りました。むずかしかった所は口を動かすため上下の歯を同じ大きさで作りバランスよく動くようにするのがうまくいかず、むずかしかったです。工夫した所は目やまゆげや口の部分をオレンジや黒などの牛乳パックで表現した所です。牛乳パックは重ねたりすることで強度が上がるのでイスや机も作れるような気がします。再利用できてとてもエコだなあと思ったので作ってみました。

牛乳パック6枚で1個のトイレトーパーになることを知っておどろきました。今まで牛乳パックをすててしまっていたけどとてももったいなかったです。リサイクルすることでゴミもへり、自分たちの生活に役に立つものにうまかわるならもっとリサイクルが広がってほしいなと思いました。ぼくは牛乳が大好きなのでたくさん飲んで飲み終わったらリサイクルしていこうと思います。



## 牛乳屋さんの盆栽

埼玉県 所沢市立三ヶ島小学校 5年 Kさん

家に緑の牛乳パックがたくさんあったこと、おばあちゃんの家で盆栽を見たことがあり、牛乳パックで作ったら「おもしろい!!」と思ったので、作ってみました。木の形をカッコよく見せること、松のトゲトゲした部分をどのようにすれば良いか考えました。

松のトゲトゲを細くつなげて、切るのがむずかしかったです。おばあちゃんの家で見た盆栽のように、できなかったけど、自分なりにがんばって作りました。

使っていない部屋の電気は、消したり外が明るいときは、雨戸を開けて、外の光を取り入れるようにしています。でもたまに、電気やテレビをつけたまま、ねてしまうことがあり、気を付けたいと思います。



## 牛乳パックリース

岡山県 岡山市立財田小学校 3年 Iさん

紙パックの数20パックぐらい。リースの葉っぱのぶぶんをたくさん作らないといけないから大変だった。雪だるまの目やぼうしはペンでぬらなくてもいいように色つきのぶぶんを使かった。リサイクルできるものはわけてだすようにかぞえてつけている。



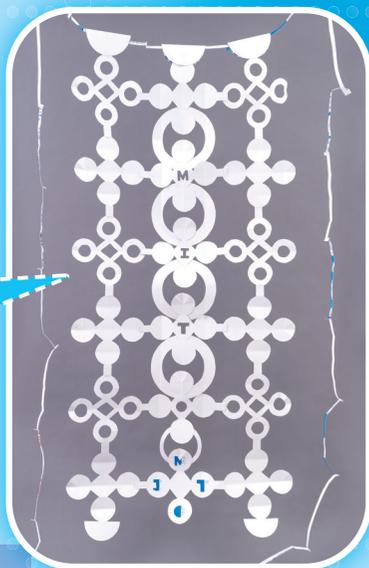
## エコ☆日よけすだれ

大阪府 はつしば学園小学校 4年 Hさん

ぼくの勉強部屋は、1階の南側で、とても日当りの良い場所です。でも、今年の夏はエアコンをつけていても、なかなか涼しくなりません。それで、まどに日光をさえぎる日よけを紙パックで作ったら、日かげが出来るかなと思いつきました。くふうしたところは、どんな形にしたら見た目が美しく、涼しそうに見えるかを考えたことです。

ぼくは今、算数で、図形を勉強していて、平行四辺形やひし形、円などを、ものさしやコンパスを使って作図しています。ぼくは「これだ!」とひらめき、この図形を組み合わせたらできな形につながるんじゃないかと思いました。紙パックは意外と重くて1箱30g位あり、切った後でも10g位ありました。それをたくさんつないでいくので、結構重くなりました。だから、中身をくりぬいて軽くて空気が通りやすいようにくふうしました。パックを切る時がすごく大変でした。かたいので、手が痛くなり、何度も休けいしながら進めました。使った紙パックの数は25個です。部屋が喜ぶなと感じたら、この日よけをつけて、部屋の中からも、家の外からも楽しめるように使っていきたいです。※ぼくの名前「MITO」が2ヶ所かくれているので見つけてみてください。

今回紙パックを工作して発見したことは、紙パックが非常に「じょうぶ」で、かつ「重たい」ということです。これだけしっかりと作っているなら、飲んだ後も、絶対に再利用できると気がきました。ぼくは、工作で「生活に役立つもの」を考えたり作ったりするおもしろさを学びました。これからは、「何に生まれ変わるのか」を「どんなことに役立つか」を考えて、ワクワクしながらエコな生活をしていきたいです。家ではペットボトルの中身を洗ってきれいにしてから回収してもらいます。きれいになったら、もう「ゴミ」とは言わないと思います。もしかしたらその中にゴミで無いんじゃないかと思う時もあります。これからは「まだ使える」という気持ちが高めながら過ごしていきたいと思います。



# 佳作

## 2023

## 太陽にむかってさく花

岐阜県 岐阜市立鏡島小学校 4年 Kさん

わたしが大好きな花、ひまわりを作りました。紙パックは9まいで、黄色と茶色を多く使いました。工夫したところが3つあります。

- ①花びら—まい—まいに切りこみを入れて立体にしました。
- ②種の部分は、コンパスで1cmごとに円のサイズをかきました。
- ③総ぼうという花の後ろの見えない部分もいぬいに作りました。牛乳パックの花びらに、サイズや色を変えてつくった二輪の花をかざっています。どの角度から見ても本物にちがいない花ができたのでうれしかったです。

今回の工作を通じて、牛乳パックについていた紙マークを見つけた。アルミやプラスチックマークなどは知っていましたが、かんきょうを守るためのマークということは知りませんでした。学校で牛乳パック係として、毎日パックをあらってはいましたがそんなに深く考えていませんでした。しげんを大切にしていけるためにもこれからは、わたしも分別をしていきたいです。

## 苗木を植えるロボット

茨城県 つくば市立栗原小学校 4年 Oさん

ぼくの作品の工夫した所はロボットの後ろに糸をピンとはってロボットが立つようにした事です。むずかしかった所はロボットのゆびを作った事です。関せつを上手くひょうげんすることがむずかしかったです。使った紙パックの数は29本です。

工作を通じてぼくがリサイクルやかんきょうについて考えたことはげんじつにこんなふうにも木を植えるロボットがいたらいいなと思いました。家庭でやっているエコなことはエアコンをあまりつけないことです。



## 諏訪の御柱

長野県 岡谷市立長地小学校 5年 Iさん

くふうしたところは三つあみで作ったつなと人の頭についているはちまきです。むずかしかったところは人を作ることと木を作るときに牛乳パックをいっぱい使って作ったことです。使った紙パックの数は48パックです。家庭でやっているエコはお風呂の残り湯を使って洗濯機をあらっている。



## 土地球を守ろう!

埼玉県 入間市立仏子小学校 5年 Yさん

紙パックは5,6枚使いました。地球を表現するのに、風船にのしかしたパックをはりつけ何日もかけてかわかしました。丸い形にするのがむずかしかったです。リサイクルと聞いて、最初に思いついたことは資源を大切にしたいということでした。そこで、手で地球を大切につつんでいるような飾りをつくりたいと思い挑戦しました。夏休みの宿題として取り組みました。工作を通じて思ったことは、ごみをすると焼却したりしてCO<sub>2</sub>が出て地球温暖化がすすんでしまいます。もっとひどいことは、ごみを自然にすてる人がいるということです。環境をよくするために、リサイクルできるものはリサイクルしたほうがいいなと思いました。



## フトアゴヒゲトカゲ

岐阜県 高山市立江名子小学校 5年 Iさん

このトカゲは、15本分の紙パックを使って作りました。工夫した所は、体のとげの部分です。体の場所によって大きかったり小さくしたりする事で立体間を出したかったからです。むずかしかった所は、トカゲの形にする為に、紙パックをへこましたりとがらせたりした事です。そして、僕がみんなに1番見てほしいと思う所はトカゲの目です。僕が住んでいる地域の牛乳パックに使用してあった「飛騨」と言う漢字をトカゲの目にした所です。トカゲの目を「飛騨」にする事で、興味を持ってもらい知ってほしいと思ったからです。ぼくは、家で、自分のんだペットボトルをあらったリラベルをとったりします。



## 足が6本?! 絶めつしそうなフエコチドリ

神奈川県 相模原市立並木小学校 5年 Cさん

私がこの作品で工夫したところは、鳥の羽です。色々な色を表すために、茶色の部分はこう茶、黒の部分はほくじゅうでそめました。本物に見えるように、羽をかざねて形をととのえたり、毛並をそろえたりしました。牛にゅうパックは水をはじくポリエチレンでサンドしてあるので、はがすのが大変でした。だからこそ、牛にゅうパックは水や光に強いことが分かりました。もう一つは、足の形です。写真を見ながら上の部分を少しまげたりして作りました。オレンジの牛にゅうパックを利用しました。切る時はとてもかたくてやりにくかったけど、そのくらいがちょうどいいのが分かりました。浜辺で過ごす様子を実際に拾った砂や貝で表現しました。牛にゅうパックを10本使いました。

私は、この作品をつくりながらかんきょう問題について考えました。フエコチドリは、アメリカの絶めつき種で、ヒナを守るために自分の体でかくすので、足がたくさんあるように見えます。そんなおもしろい鳥をみんなに知ってほしいと思いました。また羽をそめた紅茶は、しょう味期けんをすぎた物を使いました。もう使えない物を使用した方がすてる量もへるからです。炭は宿題であまった物を使いました。私は工作を通じて人によるかんきょうはかいで絶めつきくじゅうがふえていることが分かりました。他にも、牛にゅうパックを調べて1つだけでもリサイクルすることでエネルギーがむだにならず、地球温暖化を防ぎ地球の生き物がゆたかにくらせます。なので、これからは飲み終わった牛にゅうパックは、あらってリサイクルしたいと思いました。



## 佳作

2023

## エッフェル塔

大阪府 島本町立第二小学校 6年 Wさん

エッフェル塔のまようをくり抜くところがとてもむずかしかったです。紙パックは約20パック使いました。夏休みに行ったフランスで見たエッフェル塔を牛乳パックで作ろうと思いがんばりました。上手く再現できたと思います。このエッフェル塔をながめて、楽しかったフランス旅行のことを思い出しています。ふつうはゴミになるようなものでも再利用することで新しいものや、よい作品に生まれ変わるんだと思いました。これからはゴミになるようなものもリサイクルできないかなと考えてみます。ぼくの家ではお風呂の残り湯をせんとくや花の水やりに使っています。



## 牛乳パックパズル

埼玉県 所沢市立椿峰小学校 6年 Kさん

使った牛乳パックの数は、6枚です。組み立てたら正方形になるように算数の5mmの方眼ノートを使って下書きしたところが工夫したところです。難しかったところは、展開図を形にしていけることです。家庭でやっているエコは、牛乳パックに古新聞をつめて使い終わった油をすてる。小物入れにしたりしている。リサイクルすれば、楽しい物も作ることもできるのでこれからも続けていこうと思います。

